

第105回不正対策研究部会	
開催：	平成27年3月27日（金）午後1時より～午後3時まで PCSA会議室にて
出席人数：	正部員11名、日遊協参加者3名、同友会参加者2名、オブザーバー1名、 合計17名
出席者リスト：	リーダー
	松本 浩 株式会社ヒカリシステム
	サブリーダー
	市川 忍 株式会社ダイナム
	正部員
	大野 卓生 夢コーポレーション株式会社
	松島 準 株式会社ベックマネジメント
	梅野 唯行 株式会社合田観光商事
	藤 栄一郎 株式会社キョウサン
	上野 誠 株式会社ヒカリシステム
	柏 信吾 株式会社パンドラ（アメニティーズ）
	渡邊 雅也 株式会社アメニティーズ（アメニティーズ）
	徳永 正宣 株式会社チアエンタープライズ
	山本 謙 株式会社三永
	一般社団法人日本遊技関連事業協会（日遊協） 参加者
	2名 株式会社マルハン
	1名 株式会社アブリイ
	一般社団法人日本遊技産業経営者同友会（同友会） 参加者
	2名 有限会社信徳
	オブザーバー
	高石 隆一 様 有限会社ジャパン・セキュリティ・サービス
	討議事項：
2) 情報交換BBS アンタチャブルについて 置き引きの事例、メーカーSのスロットに対するセルゴト、出力信号の不具合について情報を交換した。	
3) メーカーB社製スロットSについて 理事会での検討結果として、メーカーB社に発信するのは「メーカーとしてどう対応するのか」を問う文書となった旨が報告された。	
4) 日工組訪問について 3月11日（水）訪問の内容を報告した。最近のゴトとして認定機Uの電波、アナログ系ゴト、また液晶ブラックアウト現象、遊技機取扱説明書、認定機部品供給などについて情報を共有した旨が報告された。	
5) 業界誌記事について 「JSSのゴト現場から」「極悪ゴト20連発」「有効なホールコンのアラート機能」などの記事について情報を共有した。	
次回開催	第106回不正対策研究部会・第31回不正対策勉強会
	平成27年4月17日（金）
	午後1時～午後5時
	PCSA会議室